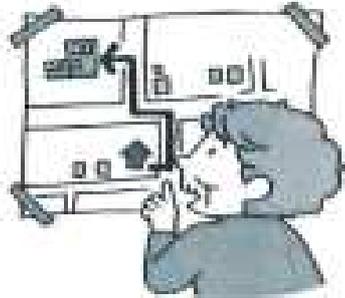


日ごろからできる対策

避難所を確認しましょう



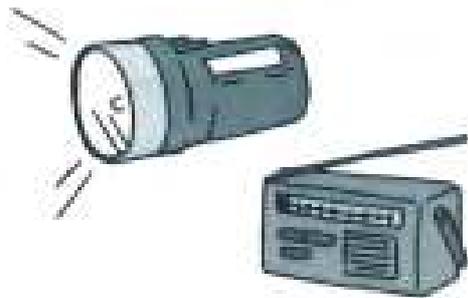
台風が接近したときに調査する場所と、避難経路をあらかじめ確認しておきましょう。

非常時持出袋を用意しましょう



必需品以外のものを持って避難できるように、非常時持出袋を用意しましょう。

懐中電灯・ラジオを用意しましょう



停電に備え、懐中電灯を用意し、台風情報の確認ができるようラジオも用意しましょう。

避難情報の入手方法を確認する



避難に必要な情報の入手方法と問い合わせ先を確認しましょう。

近隣住民と日ごろから連絡を取り合しましょう



日ごろから近隣の住民とかがわり、避難するときにも連絡を取り合えるようにしましょう。

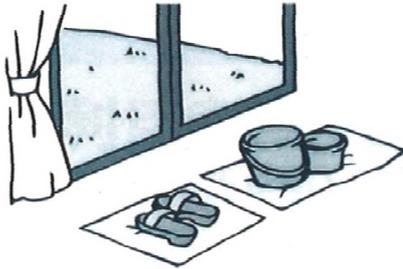
避難時の連絡先を確認しましょう



避難するとご家族と連絡が取れなくなる場合があります。避難したときに安全確認などの連絡ができるよう、緊急時の電話番号などを確認しましょう。

台風が接近したときの対応

飛ばされるおそれのあるものを置かない



強風によって飛ばされるおそれのあるものはロープなどで固定したり、屋内に片付けるようにしましょう。

常に台風情報を確認する



台風の進路は…

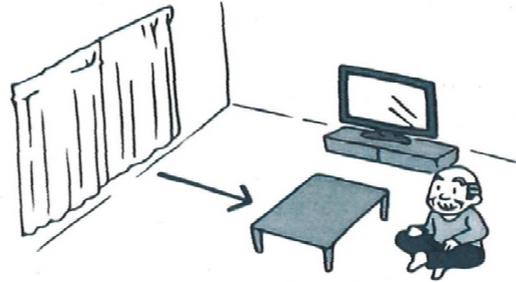
台風の進路などによって、避難するかどうかの判断をする必要があります。テレビやラジオで台風の情報を確認しましょう。

カーテンを閉める



ものが飛んできて窓ガラスが割れたとき、室内に被害が広がらないようカーテンを閉めましょう。

窓から離れた位置で過ごす

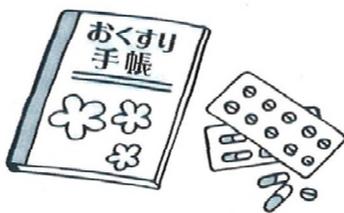


ものが飛んできて窓ガラスが割れたとき、被害を受けないよう、窓から離れて過ごしましょう。

非常時持出袋に入れるもの

非常時持出袋が重いと、避難に時間がかかったり、避難中に転倒するなどの危険があります。非常時持出袋は、必要最低限のものを入れましょう。

3日分の薬・お薬手帳



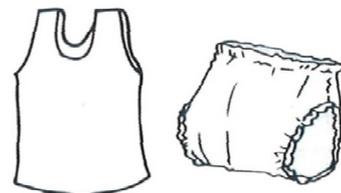
健康状態を保つために常用薬は欠かせません。また、服薬情報も受診の際に必要です。

貴重品



保険証などは身元確認のために必要です。お金は5万円程度あると良いでしょう。

下着



衛生を保つために、下着（必要ならパットなど）を用意しておきましょう。